

## アイデンティティ経営・アイデンティティデザイン研究会

日時：2007年9月18日（火）19：00～21：30

場所：代官山アドレスコミュニティールーム

アイデンティティ経営／デザイン研究会は  
アイデンティティを活用していると思われる企業を例に  
アイデンティティ経営／デザインの明確化を目指し  
ケース別分類や特性を抽出することから  
ガイドラインの策定を目標とするものです。  
第1回は良品計画の無印良品を例にとりあげ参加者と考察しました。



まずは南山さんから『世界のブランド戦略：そのコンセプトとデザイン』のMUJIをご紹介いただきました。



1980年西友のPBとして誕生してからの沿革や、企画から物作りのしくみまで正に経営レベルのところまで詳しくご説明いただきました。30年近い歴史を知ることによってアイデンティティは変化と共にあることが理解できました。



参加者からは

- ・PBに留まらず、独立したことが独自性の強化につながった。
- ・ストアの什器にまでコンセプトが行き渡っている。
- ・自らの「らしさ」作りにこだわっている。
- ・業態としての取組みやすさを見逃してはいけない。
- ・PBのコンセプトを突き詰めた好例。
- ・商標の観点からの独自性は危ういが、コンセプト



細川さんからはデザイン面の取組みについての案が提示されました。  
マトリクスを使って分類分けを試みる考えですが、これからの展開が楽しみです。

※次回は10月16日（火）を予定しています。